



# 緑丘トピックス

令和2年度

2月1日(月)発行



Date Midorigaoka High School 北海道伊達緑丘高等学校 TEL/FAX 0142-24-3021



## 真実を見極める力

校長 須藤 克志

令和3年もコロナウイルス感染拡大で始まったようです。緊急事態宣言が全国各地で出され、本校においても見学旅行の再延期など、日常の学校に戻るにはまだ時間がかかりそうです。今出来ることをしっかりやっていくしかないですね。

さて、この1年間は様々な判断を迫られる日々が続きました。特にコロナウイルス対応については、情報が錯綜し何が正しいかもわからなくなることがたくさんあり、連日マスコミにおいても様々な情報が飛び交っています。あらためて感じることは、今の時代決して正解はひとつではないということです。高度成長の時代は今ほど難しい答えを求められていませんでした。寝る間を惜しんで、物を低コストで大量に生産することが大事であり、有名大学に入って大企業に就職すれば高収入が得られるとみんなが信じているなど、今ほど価値観が多様ではありませんでした。そのため高校の授業でもひとつでも多くの知識で、いかに早く正解を導き出すことが重視され、そのような授業をする先生方が多くいました。(私もそんな時代に学生時代を送りましたが)。ただし時代は変わり、今はそれぞれが求めているものが違い、様々な答えが存在するという事です。その中で、柔軟な発想によって新たな価値観を導き出していかなければならず、社会においてもそれが出来る人材が求められています。高校の授業も大きく変わり、従来の知識伝達型からの脱却が求められ、「主体的・対話的な深い学び」の実現を目指す授業改善が求められていることは、時代の必然であると言えます。SNSで様々な意見や情報がすぐ手に入るこの時代、私達が気をつけなければならないことは、何が正しいかの真実を見極める力です。多様な情報に流されず、冷静な目を持って自分の考えを持つ、そんな緑丘高生になって欲しいと願っています。そ

して、その力を身につけさせていくのが高校の使命だと思っています。

追伸；実は最近、家にいる時間も増えたせいか、ずっと疎遠であった漫画を読む機会が増えました。「BEASTARS」「鬼滅の刃」を読み、今は「呪術廻戦」へ。漫画といっても深く、学ぶことが多いです。

## コロナ禍の今、何ができるか？！ ボランティア活動！！

残念ながら、令和4年度を以て閉校を迎える本校ですが、先月号からお伝えしていますように、「伊達緑丘高校」に残された時間で、何ができるかいろいろ模索しています。

そこで私たちは、これからの活動に4つのテーマを掲げ「グリーンプロジェクト(GP)」と名付け、活動していこうと考えています。コロナ禍の中どこまでできるかわかりませんが、温かく見守っていただければ幸いです。

- テーマ1 <感謝> ありがとう 伊達市！
- テーマ2 <創造> 伊達緑丘高校 ここにあり！
- テーマ3 <伝承> 学ぼう 伊達緑丘高校の精神！
- テーマ4 <総括> 伊達緑丘高校よ 永遠に！

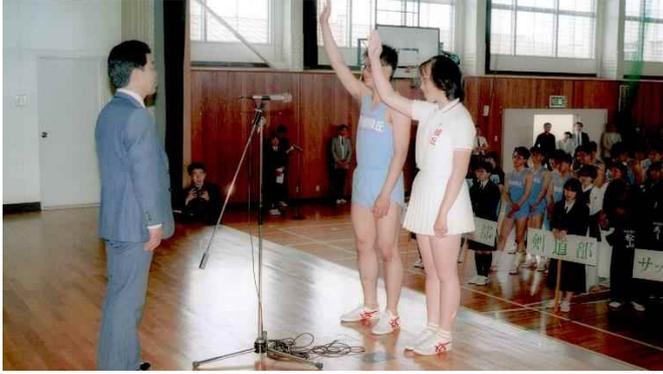


# スクールライフ 部活動

【平成2年～20年】

多くの生徒が切磋琢磨し、そこで育まれた、  
恩師、先輩後輩、同級生との絆は、今も色あせる  
ことはないことと思います。

【平成2年度】



【平成3年度】



【平成4年度】



【平成5年度】



【平成6年度】



【平成7年度】



【平成7年度】



【平成12年度】



【平成9年度】



【平成16年度】



【平成17年度】



【平成10年度】



【平成11年度】





【平成 18 年度】



【平成 19 年度】



【平成 20 年度】



## 2 月

日	曜	
1	月	3 年生家庭学習期間(~25 日)
2	火	
3	水	卒業認定会議
4	木	第 4 回高 2 公務員模試
5	金	年度末反省会議(分掌)5 分短縮授業
6	土	大学入学共通テスト模試(2 年) 第 4 回高 2 看護模試
7	日	大学入学共通テスト模試(2 年)
8	月	年度末反省会議(学年)5 分短縮授業
9	火	
10	水	(公立高校入選・推薦面接日)
11	木	建国記念の日
12	金	部長主任会議 漢字検定・第 2 回公務員基礎力模試
13	土	
14	日	
15	月	年度末反省会議①・5 分短縮授業
16	火	
17	水	年度末反省会議②・5 分短縮授業
18	木	職員会議
19	金	学年末考査①
20	土	
21	日	(第 3 回 英検 2 次)
22	月	学年末考査②
23	火	天皇誕生日
24	水	学年末考査③
25	木	学年末考査④ 式場設営
26	金	卒業式予行 同窓会入会式
27	土	
28	日	

【編集後記】

首都圏はもちろん、北海道内・胆振管内でもコロナ感染症が止まりません。管内では学級閉鎖・学校閉鎖になっているところもあります。まだまだ、ガマンの期間が続きますが、みなさん力を合わせて頑張りましょう。